

学級会計報告書の一本化
監査まで対応します！

豊岡市立竹野小学校

こんな課題がありました（改善の必要性）

- 【課題1】 学期末の多忙な時期に学級会計報告書作成に時間がかかる
- 【課題2】 学年末には、監査用に再度資料を作成しなければならない
- 【課題3】 保護者への報告様式が担任により異なる

その背景にはこんな要因がありました（課題の発生原因）

- 【要因1】 担任ごとに個々の様式で学級会計報告書を作成していた
- 【要因2】 文書ソフトで作成している担任は、すべての事項を入力しなければならず、作成に時間がかかった
- 【要因3】 監査資料の調べ方がわからず、作成に時間がかかった

そこで、こんな改善に取り組みました（改善の方向性）

- 【改善1】 エクセルにより学級会計報告書様式を作成する
- 【改善2】 監査に対応できる様式も作成する
- 【改善3】 担任が変更してもエクセルの仕組みがわかるよう、加える機能は簡単なものとする

改善に取り組むことにより、こんな効果がありました（改善の効果）

- 【効果1】 学級会計報告書・監査用資料作成に係る時間が短縮される
- 【効果2】 保護者へ学校統一の様式で配布できる
- 【効果3】 同一様式でサーバーに保存することにより、各学年の過年度の徴収額等を知ることができ、参考とすることができる

推進校ではこのように取り組みました（改善事例）

こんな課題や要因がありました（改善の必要性・課題の発生要因）

学級会計報告書の作成に時間がかかる

学期末の多忙な時期に作成しなければならない報告書です。それらを担任ごとに作成していたため、まず様式を作成し、電卓を横に数字を入れて・・・と時間を要していました。

監査用資料作成にも時間がかかる

多忙な学年末にもかかわらず監査を受けるため、また新たに資料を作成していました。その上監査に調える資料や様式がわからず、お互い聞きながら作成していました。

こんな改善に取り組みました（改善の方向性）

【取組フロー】

各学期ごとに報告する学級会計報告書と監査報告書の様式を作成



学級会計報告書使用の研修を行う

【取組結果】

その1 学級会計報告書の様式をエクセルで統一します。

自動計算機能のため、手計算は不要となります。

1学期に入力した下記の項目は、3学期まで反映します。

年度
学年
担任氏名

残高は翌学期に反映します。

平成〇年度 竹野小学校 第1学期 第〇学年 学級会計報告書					
1 収入の部 【単位:円】					
項	目	単	位	金	額
4	月	義	金	分	
合		計			
2 支出の部 【単位:円】					
項	目	単	位	金	額
学	費				
費					
用					
入					
入					
用					
合		計			
3 差引き残高					
円 - 円 - 円					
委金 円は、2学期に繰り越します。					
上記のとおり報告します。					
平成23年7月23日					
第〇学年 担任 竹野 花子 印					

その2 監査報告書も簡単にできあがります。

監査時には、この様式、各学期の報告書及び領収書綴を提出するだけです。下記の項目は、各学期の学級会計報告書から反映されるので入力する必要はありません。

年度
学年
担任氏名
収入合計
支出合計

平成○年度 竹野小学校 第○学年 学級会計監査報告書				
	収入合計	支出合計	差引残高	備考
1 学期 集 金 分	0	0	0	
2 学期 集 金 分	0	0	0	
3 学期 集 金 分	0	0	0	

上記のとおり報告します。

平成22年3月20日
第○学年 担任 竹野 花子 印

平成○年度第○学年学級会計監査をした結果、相違ないことを認めます。
平成 年 月 日
学級会計監査 _____ 印

つまり、入力するのは報告年月日だけです。
領収書を下記の様式に貼付してできあがりです。

平成○年度 第○学年 学級会計領収書綴	担任	竹野 花子
① _____ の り _____		
② _____ の り _____		
③ _____ の り _____		

年度、学年及び担任氏名も学級会計報告書から自動的に反映されます。

こんな効果がありました（改善の効果）

学級会計報告書及び監査報告書作成時間が大幅に短縮されました

学級会計報告書及び監査報告書作成にかかる時間が大幅に短縮されたことにより、学期末や学年末業務に係る時間が軽減されました。

学校統一の様式で配布し、保護者もわかりやすくなりました

同じ様式で配布することにより保護者も今までよりわかりやすくなり、説明責任が今まで以上にはたせるようになりました。また、監査についても同様のことが言えます。